

職場環境等要件に関する取組の公表

【法人理念・方針】

当法人は、「安心と喜びのあるより良い日常に貢献し、最良の支援を提供する」という理念のもと、職員一人ひとりがやりがいを持って働ける職場環境の整備に努めています。令和7年度処遇改善加算の算定にあたり、以下の職場環境等要件のうち、該当する取組を実施しています。

【入職促進に向けた取組】

- 法人や事業所の経営理念・人材育成方針を明確化し、採用時に共有しています。
 - 他産業からの転職者や未経験者も積極的に採用し、実務研修を通じて安心して働ける環境を整えています。
-
-

【資質の向上やキャリアアップに向けた支援】

- 国家資格・専門研修（児童発達支援管理責任者研修、喀痰吸引研修、医療的ケア児等コーディネーター研修など）受講を支援しています。
 - 定期的なキャリア面談を実施し、職員一人ひとりのキャリア形成や働き方に関する相談機会を設けています。
-
-

【両立支援・多様な働き方の推進】

- 職員の希望や家庭事情に応じた勤務シフトの調整を行っています。
 - 有給休暇取得促進を目的に、管理者からの積極的な声かけやチーム内での業務共有を行っています。
-
-

【腰痛を含む心身の健康管理】

- 事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備。
 - 従業員の為の休憩室を設置し、リフレッシュできる環境を整えています。
-
-

【生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための取組】

- 業務手順書の作成や記録様式の工夫などにより、情報共有と作業効率の向上を図っています。
 - ICT 機器（タブレット端末や業務支援ソフト）の導入により、記録・情報共有の効率化を推進しています。
 - 現場の課題を「見える化」し、定期的な会議で改善策を検討・実施しています。
-
-

【やりがい・働きがいの醸成】

- 職員間のコミュニケーションを活性化するため、定期ミーティングや情報共有会を実施しています。
 - 地域の児童・生徒・住民との交流を通じて、地域に根ざした支援と社会参加を推進しています。
-
-

【今後の取組】

今後も、職員が安心して働ける環境づくりと、より良い支援を提供できる体制の整備に継続的に取り組んでまいります。

IRIS 合同会社

重症心身障がい児デイサービス kukuna